



西友、ペットボトル回収金で植林

西友は、買い物客からペットボトルを回収して売却したお金で、植林事業に充てる取り組みを始めた。実施期間は十二月末までだが、顧客の反応を見て延長も検討する。環境問題に関心の高い消費者にアピールする。

で集めたペットボトルにめたボトルで植えたことを明記する。予定植樹本数は百五十本。回収とり扱いは専門業者のトライカシといった広葉樹林に回す対象は、まごと一本を熊本県などの首都圏の二十店に設置。南九州や山梨県の森林に大田)が、植林は非営利組織(NPO)法人がそり、量は年々増加傾向。回収機にはポスターを付けて事業に参加していることを知らせ、積極的に利用を促す。